

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	多文化共生推進センターの管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	8	
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	企画財政課			
施策	144世界と結びつく国際化の促進	担当課室長	小笠原 直樹			

I 改革・改善内容(＝事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	センター機能の拡充(プラザカフェの実施、HPの開設)	③平成29年度に取組む改革・改善内容	センター機能の拡充として、引き続きプラザ通信の発行やプラザカフェを実施するとともに、新たに英会話教室を開催するなど、センターの認知度を高める取組みを実施していく。
②①に基づく取組み結果	通訳ボランティア制度の魅力アップとして、プラザカフェを年2回実施した。また、HPの開設に向けた準備を進めた。		

Ⅱ 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市内の外国人及び日本人	意図(対象をどうするのか)	多文化共生社会の実現
②事務事業の概要		多文化共生推進センター(愛称:かまがやワールドプラザ)を管理・運営していくもの。		
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)		外国人住民が増加傾向にある中で、今後も外国人の方が暮らしやすいまちづくりに繋がる施策を実施していく必要がある。		

Ⅲ 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果		①コミュニティ通訳講座の開催(年1回)、②センタースタッフ会議の開催(年8回)、③プラザカフェの開催(年2回)、④プラザ通信の発行(年2回)、⑤他市国際交流センターの視察、⑥市民便利帳(ダイジェスト・英訳版)の発行					
②成果を表す指標		指標名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	算定根拠
	i	市内外国人数	1,133	1,248	1,364	人	統計かまがや
	ii	多文化共生推進連絡協議会団体数	4	4	4	団体	業務取得
	iii	多文化共生推進センター来所者数	3,402	3,435	2,827	人	業務取得
③事務事業のコスト		平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算	
事業費(千円)		4,883	4,832	金額(千円)		内容	5,617
	国支出金(千円)			952		プロジェクトマネージャー報酬	
	県支出金(千円)			2,602		非常勤職員賃金	
	市債その他(千円)			933		通訳ボランティア謝礼	
	一般財源(千円)	4,883	4,832				5,617

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	多文化共生推進センターの市民の認知度が低いこと。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	多文化共生社会を実現するための拠点施設として位置付けられているセンターのPRを推進していく必要があるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

		平成28年度事業費の状況(単位:千円)						
①平成28年度の計画		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績			0	当初		0	H27からの繰越	
③達成状況		H27⇒28繰越						
		補正						現年分
④未完了・非着手の理由		流用・充当						
		平成29年度への繰越額						